



SL銀河について

C58形蒸気機関車239号機は、1940年（昭和15年）6月に製造され、1972年（昭和47年）に廃止になるまで、32年間のうち27年間宮古機関区を中心として岩手県内で活躍しました。

引退後は盛岡市青山4丁目の県営運動公園内の交通公園に保存されていましたが、2014年（平成26年）よりSL銀河として復元され、今年6月11日まで運行していました。

SL銀河の外観・内部は、釜石線（当時は岩手軽便鉄道）を舞台に描かれた宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をテーマとしており、賢治の世界観を存分に楽しむことができました。

たくさんの方々に愛されたSL銀河は、今年6月11日（日）をもって運行が終了しましたが、田んぼに描かれたSL銀河の雄姿は10月初旬に稲刈りするまで楽しむことができます。

日々変化する田んぼアートをどうぞお楽しみください！

デザイン原画



花巻市公認地域キャラクター

フラワーロールちゃん



自然と風土に恵まれた花巻
『ようこそイーハトーブへ』

田んぼアート問合せ: 岩手県花巻市石鳥谷町八幡 23-147 八幡まちづくり協議会 ☎0198-45-3535

宮沢賢治 (1896~1933)

イーハトーブ

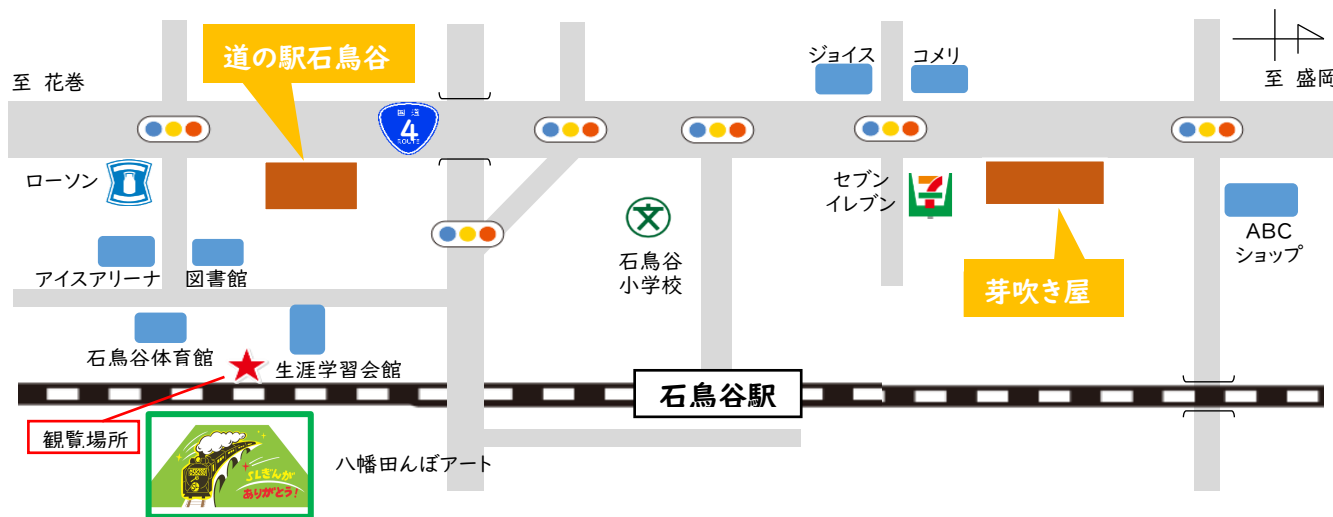
宮沢賢治は1896年生まれ。岩手県の花巻で生まれ育ち、37歳という若さで亡くなりました。海外に行った経験はなく、その生涯のほとんどを東北の花巻で過ごし、岩手県のことを心の中心のドリームランド・イーハトーブと名づけました。“ローカルな人”で生前は無名であった賢治ですが、没後評価が高まり今ではもっとも人気のある作家のひとりになっています。その作品は次々と翻訳され、世界中で読まれ始めています。

農業

大学で地質学を学んだ賢治は、25歳で農学校の先生になります。4年4か月の間教鞭をとるわけですが、農家の子である教え子たちから生活の苦勞を聞き、安定した自分の生活を比べるうちに、以前から抱いていた「自分はこれでいいのか？」という疑問を再認識するようになります。そして、教師を辞して羅須地人協会を設立し、農民文化活動を始めるのです。

文書：牛崎敏哉「宮沢賢治ってどんな人？」
出版文化産業振興財団

《八幡田んぼアート周辺地図》



道の駅石鳥谷

お食事 りんどう亭 (11:00~17:00/L0 16:00)
ひつつみ定食・酒粕を使った酒匠ラーメンが人気
冷たいそば・うどんもおススメです。

おみやげ 酒匠館 (9:00~17:30)

南部杜氏の日本酒を100種類販売しております。
酒ケーキの他、花巻・岩手の名産品を数多く揃えて
おります。冷たいジェラート(14種類)もご用意して
おりますのでぜひお立ち寄りください。

田んぼアート観覧場所から徒歩3分 TEL 0198-45-6868

大きな商家の長男

賢治は晩年農業に従事し、生涯つましやかな生活をしたため、もともと貧しい農家に生まれたと思われがちですが、実は古着と質屋を営む当時としては大きな商家の長男でした。普通なら跡継ぎということになりますが、飢饉などで貧しい暮らしをしていた農民たちが、父のところにお金を借りに来るのを見ているうちに、悠々と暮らしている自分自身に耐え切れなくなっていきます。

最先端とローカル

賢治は最先端でハイカラなものが好きでした。たとえば農業では珍しい西洋野菜を栽培したり、大好きな音楽ではレコード収集、作詞作曲、そして自らチェロを弾いたりと今でいうマルチプレイヤーでした。また、作品を読むと宇宙や銀河系、第4次元といった世界にとっても興味を持っていることがわかります。

その一方で何千年も前のことに思いを馳せ、自然や植物、動物をとっても愛し、作品には花巻の言葉を生かすなど土着のものを大切にする面もあります。そんな極端な部分が、賢治の大きな魅力の一つなのです。

ビオトープ 芽吹き屋

外観	レストラン	物販
レストラン	物販	
芽吹き屋御膳 もちとそばと 天ぷらの 一番人気!	三つの顔の 三色だんご 数ある商品の 中でも 一番人気!	

岩手県花巻市石鳥谷町好地 3-85-1 TEL:0198-45-4776
レストラン 11:00~17:00 (L016:30) 物販 9:00~17:00
定休日:水・木曜日